



「ちびっこ龍幻」初披露

5月に保育園児や小学生で「ちびっこ龍幻」を結成しました。

川上村響会「龍幻」を中心とする先輩の手ほどきを受け、今年のかみせ祭のオープニングが記念すべき初舞台となりました。

緊張していたようですが、可愛くも凛々しい姿に感動した方も多いのではないのでしょうか。

● 主な内容 ●

第4回村議会臨時会	2
遊水フェスタ	4～5
地域づくりインターン事業	6～7
木匠塾サマースクール	8～9
満足ガイド	12
図書館だより	13



広報かわかみ

平成22年9月10日発行

発行 奈良県川上村

編集 川上村広報編集委員会

〒639-3594 奈良県吉野郡川上村大字迫1335番地の7

TEL. 0746-52-0111

ホームページアドレス <http://www.vill.kawakami.nara.jp>

メールアドレス soumu@vill.nara-kawakami.lg.jp

川上宣言

一、私たち川上は、川上における自然とのつきあいが、地球環境に対する人類の働きかけの、すばらしい見本になるよう努めます。

(川上宣言は全部で5つの項目になります。)
(毎号1項目ずつ掲載していきます。)

第4回川上村議会 臨時会が開催

8月24日に、平成22年第4回川上村議会臨時会が開催されました。川上村副村長の選任について審議され、原案どおり可決されました。

○川上村副村長の選任について

川上村副村長栗山忠昭氏が平成22年9月1日をもって任期満了することを受け、改めて同氏を選任することについて同意を得ました。

こんな仕事も請負ます！ シルバー人材センター

お気軽にご相談ください。

障子やふすまの貼替・着物の着付け・簡単な水道工事・電気工事・大工仕事・植木の剪定・ペンキ塗り・屋根掃除・樋掃除・畑の草引き・その他畑仕事・調理・包装・経理事務・パソコン・集金など

【問い合わせ先】

川上村シルバー人材センター事務局
TEL 0746・52・0300

みんなで考えよう！ 川上村の環境

その4 ごみの持ち帰りを呼びかけました

吉野川マナーアップキャンペーン実施

美しい自然や清流を求めて吉野川（流域河川として支流を含む）を訪れる行楽客やキャンプ客等に対して、ごみの持ち帰りなどのマナー向上を呼びかけました。

期間 夏休みの期間中

平成22年7月21日～8月31日



- 7月31日（土）流域7市町村統一行動キャンペーンを実施（五條市・吉野町・大淀町・下市町・黒滝村・川上村・東吉野村）
- 8月13日（金）川上村独自でキャンペーンを実施

ご意見・

取り組みを募集！

環境保全に関する、皆様のご意見やアイデア、取り組みなどをお寄せください。

あわせて、環境川柳も募集しています。

「村の環境に対するおmoi」

「ごみを少なくするための工夫」

「川の水を汚さないためのちょっとしたアイデア」

などをお待ちしています。

【問い合わせ先】

役場住民福祉課
TEL 52・0111
森と水の源流館
TEL 52・0888

今年も県内また他府県からも大勢の行楽客が本村を訪れました。水辺からは、子どもたちの元気な笑い声が響き、家族やグループが川遊びなどを楽しんでいました。誰もが気持ち良く河川を利用するためにも、「来たとき以上に美しく」を合言葉にマナーが浸透すればと願い、キャンペーンなど啓発に努めています。

第53回 村民体育大会

とき 平成22年10月10日(日)
ところ スポーツ公園周辺

受付 午前8時
開会式 午前8時30分
抽選会 午後3時
閉会式 午後3時30分

内 容

パターゴルフ、
グラウンドゴルフ、
健康づくりブース、
軽スポーツ ほか



※予備日 10月11日(祝・月)

※当日の進行により時間が前後しますので、ご了承ください。

【問い合わせ先】

川上村教育委員会事務局
TEL 52・0144

第22回 山幸彦まつり

とき 平成22年

11月13日(土)～14日(日)
ところ 役場周辺(迫)

【問い合わせ先】

川上村教育委員会事務局
TEL 52・0144

交通事故のない やすらぎの 大和路づくり 大和の交通マナーを高めよう

秋の交通安全健民運動

期間 平成22年9月21日(火)～9月30日(木)

交通安全意識の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づけ、交通事故の防止の徹底をめざしましょう。

吉野警察署・川上村

役場職員の人事(敬称略)

○異動(9月2日付)

会 計 課	課 長	上 嶋 教 孝
		(住民福祉課長補佐)
住民福祉課	課長補佐	中 川 雅 偉
		(収入役室主幹)

○退職(9月1日付)

収 入 役	春 増 公 文
-------	---------

ホテル杉の湯

～ほっこり通信～

杉の湯では9月より11月末まで温泉感謝祭として日帰り入浴の時間を拡大して、午前11時より午後4時まで営業しております。

ご家族皆様でいらしてくださいね!(定休日 水曜日)

大規模改修 パーツ大公開!

お待ち
いたしました!
こんな素敵な
杉の湯になります!



豪華な客室!



ロビーも雰囲気一新!



広々した貸切風呂!

熱き心の新星スタッフ募集!

輝く笑顔のリニューアルオープンスタッフを募集します。

◆ 正 社 員 (幹部候補スタッフ)

新生「杉の湯」をさらに輝かせる情熱と本気の経営幹部候補生(年齢40～50歳まで)

◆ 正 社 員 (高卒以上の新卒)

23年3月卒業・人と接するのが大好きな方、元気で明るい笑顔の持ち主で若い力を真心接客で発揮してみたい方

◆ アルバイト

明るい笑顔とおもてなしの心で「杉の湯」を一緒に盛り上げてくれる方(年齢20～50歳まで、短時間OK)

詳しい問い合わせ・申し込み先

財団法人グリーンパークかわかみ
事務局 喜家村(きやむら)
電 話 0746-52-0333

新しい風が吹き始めた杉の湯!
どうぞ、よろしくお願いいたします

遊水フェスタ 2010

8月8日に、あきつの小野公園周辺（西河）で、「かわかみ遊水フェスタ2010」が開催されました。

これは、誰もが大切に思う「水源地のむら」のシンボルである「水」をキーワードに、開催したものです。

この日、そうめん流しや水生昆虫観察会とんぼ玉風鈴づくりなどさまざまなイベントが行われ、約1,000人が参加をいただきました。

「川上宣言」の第3番目の項目

に「わたしたち川上は、都市や平野部の人たちにも、川上の豊かな自然の価値にふれあってもらえるような、仕組みづくりに励みます」と書かれています。この仕組みづくりを実現すべく、この遊水フェ

スタを開催しました。

誰もが大切に思う水源地の村のシンボル「水」。この「水」をキーワードに村内外の人々が集い、楽しい1日をつくりあげ的过程中で、交流を広めたり深めたりしていくと企画したものです。



多くの方が「水」にふれあう1日でした



大人も子どもも大満足

この日、開催したイベントの多くは、昨年まで別々に開催されていたものです。それらを同日に開催し、相乗効果による集客も今回のねらいの1つでした。

スペシャルそうめん流し

達っちゃんクラブが行った「そうめん流し」では、全長約50メートルの超ロングな竹の樋が用意されました。予想を超える参加希望者の期待に応えるため1回当たり50名の定員を急きょ定員を約150名に増やし、435名の参加をいただきました。その結果、945把のそうめんが完食となる大賑わいとなりました。



中には初めて魚に触れた子どももいました。素早く逃げるアマゴをつかむのは難しかったようです。



溪流の女王 アマゴつかみ取り！

「アマゴつかみ取り」では、約15分ごとに参加者を入れ替え、予定していた10回以上実施しました。その度に魚を放流し、全部で約500匹のアマゴを放流したことになります。

また、中井溪谷自然塾の皆さんの協力により、それらアマゴの塩焼きも行われました。

とんぼ玉風鈴づくり



とんぼの伝承を「蜻蛉の滝」の名に残す会場「あきつの小野」で、森野政順氏（匠の聚在住）の指導により「とんぼ玉風鈴づくり」が行われました。

谷 幸三先生と一緒に 水生昆虫をしらべよう

森と水の源流館では、「水生昆虫をしらべよう」を開催しました。この観察会にはテレビやラジオなどでおなじみの谷幸三先生（大阪産業大学講師）を講師に招いて行われました。ユーモアあふれる語り口調で子どもたちの目を釘付けする独特の観察会にはファンも多く、このイベントだけは事前予約にて実施されました。

この日、アサヒナカワトンボ、オジロサナエ、ミルヤンマなどのヤゴやナベブタムシ、モンキマメゲンゴロウなどきれいな水に生息

する水生昆虫などが数多く観察できました。

また、観察会中に参加者がコオニヤンマの成虫を捕まえました。このトンボはヤゴの状態で5年間を過ごすことから、音無川の環境が5年以上にわたり安定してきれいであることも分析され、講評していただきました。

このほかにも、ストラップを作る「スギ・ヒノキンぽ根付づくり」や蜻蛉の滝周辺の植物などの観察を行う「お散歩観察会」、本村の特産品販売なども盛況に行われました。



川の水は少なめでしたが、多くの水生昆虫などを観察。それらから水がきれいなことが証明されました。



地域づくりインターン事業

今年も8月6日から19日にわたりインターン生（大学生）の受け入れを行いました。この地域づくりインターン事業は、地域における体験、住民との交流を通して、自らが望む成果を得るとともに、地域活性化に貢献してもらうために実施しています。

11回目となる今年は、5名の大学生が川上村を訪れ、村民の皆さんと交流や貴重な体験をさせていただきました。

今年、参加した学生から感想が届いていますので、ご紹介します。

●桜井 健太

千葉大学大学院 修士1年

私は林業に興味があります。そこで、吉野杉で知られた川上村で、林業の実態を肌で感じたいと考え、このインターンに参加させていただきました。

いろいろな体験をする中で、吉野林業は厳しい状況にあることが理解できました。後継者不足やブランド力の低下、管理放棄などたくさん問題が生じています。これらの問題は一朝一夕で片付くようなものではありませんが、もう一度吉野林業を復興させるためには、システムそのものを変える必要があると感じました。

2週間という短い期間で川上村の全てを知れた訳ではありませんが、全力でさまざまな体験をし、足りない頭を使って考えることができたこのインターンは、私の人生の糧となるに違いありません。



●工 ざわ子

神戸夙川学院大学 3年

就職活動を目前とした夏休、今まで大学で学んできたことが本当に自分に合っているかどうかを確かめたかったので、このインターンに参加しました。

この川上村での2週間を経験する前までの私は、何に対しても自分で勝手に限界点を決め、いつでもどこか逃げ腰になっていました。でも、この2週間、川上村で過ごした私はすごく活き活きしていました。それは出会ったすべての人たちが、温かく自然体で私と接してくれたからだと思います。

川上村に来て本当に良かったです。まるで、自分のふるさとがもう1つ増えたような、そんな感じがしています。このインターンで学んだことは絶対忘れないし、私の強みになると思います。2週間、本当に世話になりました！



●豊 美貴子

神戸夙川学院大学 3年

インターン期間は14日間という短くてかけがえのない期間でしたが、私は家の事情によって8日間しか体験できませんでした。今でも悔しい思いは残っていますが、それ以上に得たものはたくさんありました。

川上村へ来て、村民や環境省の職員、インターンOB生などいろいろな人と出会ってたくさん話が聞けました。どの話も印象的で胸に打たれた話ばかりでした。遊水フェスタのスタッフをしたり、樽丸作りをしたり、たくさん体験をさせていただきました。役場の人は緊張する私たちにもあたたかい言葉をかけてくれ、とてもリラックスできました。本当にありがとうございました。また会える日を楽しみにしています。



● **中谷元彦**

信州大学 3年



僕がこの「地域づくりインターン」に参加した目的は、木材となる樹木を生産する山元の現状を実際に見て学びたかったからです。川上村を選んだのは、有名な吉野林業の中心地だと聞いたから、という非常に安直な理由でした。

インターンを終えた今、川上村を選んで、本当に良かったと思っています。役場の方々に支えられ、人生の先輩方の話を聞き、村の素晴らしい自然にふれ、抱えている課題にふれ、林業にふれ、人の温かさにふれました。そして、林業だけではなく、過疎化や地域の活性化について、自分のこれから進む道についてなど、多くのことを考える機会、考えるきっかけをこの川上村から得ました。

本当にありがとうございます。
また必ず行きます!!

● **中村風花**

東京女子大学 2年



期間中は川上村の抱える林業や過疎の問題などについて学ばせていただきました。限られた時間の中で、事業だったからか毎日楽しいことの連続で、正直なところ川上村の良い面ばかりに目が行ってしまったように思います。

しかし、イベントや個人宅への訪問などを通してたくさんの人と出会い言葉を交わすことによって、ほんの少しではありますが川上の内面に触れられたかなとも思いました。

明確な答えは出せませんでした。が、村の抱える問題を真剣に考えることによって、今まであまり自分には関係ないと思っていた地域の問題を身近なものとして捉えられるようになったと思います。とても貴重な経験のできた2週間でした。

国民年金保険料は遅れずにきちんと納めましょう!

国民年金は、老後やもしもの時にあなたの大きな支えとなります。保険料の納め忘れが続くと老後に年金を受け取ることができなくなるばかりか、納付が遅れることで障害年金や遺族年金が受け取れない場合があります。もしもの時に後悔することのないよう、保険料はきちんと納期限内に納めましょう!

国民年金保険料の納付が困難なときは

国民年金には、保険料納付が免除される制度や猶予される制度があります。

納付が困難なときは	30歳未満の方は	学 生 の 方 は
保険料免除制度	若年者納付猶予制度	学生納付特例制度
経済的な理由などで、保険料を納めることが困難な時に利用できる制度で、申請が承認されると保険料納付の全額又は一部が免除されます。保険料免除は、本人と配偶者、世帯主の前年所得が一定額以下であれば承認されます。	本人が30歳未満である時に限って利用できる制度で、申請が承認されると保険料の全額について納付が猶予されます。納付猶予は本人と配偶者の前年所得が一定額以下であれば、世帯主の前年所得にかかわらず承認されます。	本人が学生であるときに限って利用できる制度で、申請が承認されると保険料の全額について納付が猶予されます。学生納付特例は、本人の前年度の所得が一定額以下であれば、配偶者や世帯主の前年所得にかかわらず承認されます。

保険料免除などの承認された期間は、老後に年金を受け取るための資格期間に含まれるだけでなく、万一の時に、障害基礎年金や遺族基礎年金を受け取る資格期間にも含まれます。

また、失業された方は、離職票や失業保険受給資格者証等を添付すれば、前年の所得に関係なく免除される特例もありますので、必ずご相談ください。

【問い合わせ先】 大和高田年金事務所 TEL 0745-22-3531
役場住民福祉課 TEL 0746-52-0111

今年も開催！ 木匠塾サマースクール



緊張のプレゼンテーション

サマースクールの実施に先立ち、7月3日に役場会議室で建築物の第1回目のプレゼンテーションが行われました。
学生が地元関係者に今年の制作内容を提案し、複数の案の中から制作物を決定するこのプレゼンテーション

今年も川上村木匠塾サマースクールが、8月7日から13日にわたって実施されました。
このサマースクールには、滋賀県立大学、大阪芸術大学、奈良女子大学、近畿大学、大阪工業大学、摂南大学の6大学の学生66名が参加しました。村としては、建築家などの卵である彼らに吉野材の良さを知ってもらい、販売促進に繋げて行きたいと考えています。

ションも大切な工程の一つとなっています。また、それに必要となる建築材（丸太）の調達についても、村有林で学生たちが伐採し、搬出を行いました。

サマースクールでは地元建築関係者の指導を得ながら学生たちで制作を進めました。今年の制作物は次の3点です。

◎木製デッキ スイスイ

（白川渡オートキャンプ場）

◎薪小屋

（川上健民グラウンド・西河）

◎パーゴラ

（川上健民グラウンド・西河）

学生たちはサマースクールならではの大型建築物の実習に試行錯誤を繰り返しながら取り組みました。

最終日の13日には、完成した建築物を関係者に披露、説明を行いました。また、それら建築物の設計や工程について関係者から講評



このような丸太に触れ、実習する機会はとても少なく、貴重な体験。

を受け、次年度に向けて反省を行いました。

彼らがこの夏に取り組んだ建築物をぜひご覧ください。そして彼らの作品を通じて、吉野材に触れ、その良さを再認識していただければと思います。



左上 木製デッキ スイスイ（白川渡キャンプ場）
右上 薪小屋（健民グラウンド・西河）
下 パーゴラ（健民グラウンド・西河）



川上村木匠塾塾長

山 根 周

（滋賀県立大学講師）

木を知り、森を知り、山を知
ことを目的として、1998年に始ま
った川上村木匠塾の活動も今年で13
回目を迎えました。今年は6大学
から、建築やデザインを学ぶ総勢
66名の学生が参加しました。

5月23日に村内見学、5月29日、
30日に林業体験、8月7日から13
日にサマースクールを行いました。
サマースクールでは、白川渡のオー
トキャンプ場に新たな木製デッキ、
西河の健民グラウンドには冬場に
暖をとるために利用される薪の収
納施設を制作し、以前制作したパー
ゴラの改修作業も行いました。

木匠塾のさまざまなプログラム
を通じて、学生たちは日本の伝統
的な建築材料である木の良さとと
もに、木が育つ現場や木を加工す
ることの難しさ、さらには村の方々
の山や木に対する思いなど多くを
学んだと思います。期間中お世話
になった多くの方々に感謝申し上
げますとともに、機会がありまし
たら、ぜひ彼らの作品を一度ご覧
いただければと思います。

川上村木匠塾代表幹事

三 田 歩

（奈良女子大学）

私たち川上木匠塾は木を知り、
森について学ぶことを目的として
活動し、例年林業活動を体験させ
ていただいたり、吉野材を用いて
制作物を作らせていただいたりし
ています。

林業体験では、普段入る機会
のない山の中で生木の存在感に圧
倒されました。そして木の生命
力の強さとともに、木の怖さも体
感することができました。

また、作品の制作では頑丈な吉
野材を相手に悪戦苦闘する中で、
木そのものの知識はもとより、自
分たちで考える力、実行する力を
身につけることができました。

初めは木について何の知識も無
かった学生たちも、木匠塾を通し
て体当たりで木を感じ、普段の学
生生活ではなかなか味わうこと
のない貴重な体験ができました。こ
れもひとえに皆さまのお陰です。
この場を借りてお礼申し上げます。
今年で13年目を迎える木匠塾。
これからも一生懸命学んでゆきま
すので、よろしく願います。

第8回 川上村剣道交流会

8月28日に、川上武道場（旧東小学校体育館・北和田）で「第8回剣道交流大会」が開催されました。遠くは埼玉県からの参加もあり、約200団体から約900名の選手が集いました。これに監督や関係者を加えると約2,000名にもなりました。大鼓の響きを合図に、試合はすべて個人戦で行われ、今年も終始気迫のこもった多くの試合が繰り広げられました。



選手宣誓を行う貝田さん

この大会は村などで構成する実行委員会が主催となり、観光協会や商工会、川上源流館剣士保護者の協力で運営されました。本村からは、この大会に川上源流館4名、川上中学校4名の計8名が参加しました。開会式では川上源流館剣士である貝田直子さん（川上中学校1年生）から、元気溢れる選手宣誓が行われました。その後、教士8段の上垣功氏（教育委員会事務局）と同じく教士8段の脇本幸彦氏（元滋賀県警察）による日本剣道形演武が静寂の中粛々と披露されました。

源流の村の夏まつり かみせ祭



祭を盛り上げる和太鼓の響き

8月14日に、恒例の「かみせ祭」が役場周辺（迫）で開催され、村内外から多くの方が参加しました。今年のかみせ祭は、「ちびっこ龍幻」（表紙参照）の可愛くも勇ましい和太鼓の音で幕開けし、恒例のビンゴ大会やもぐら叩きゲームなどが行われました。

会場には、川上村商工会が中心となった実行委員会による射的や金魚すくい、焼きそば、焼き鳥などの手づくりの夜店も並び、多くの人だかりとなっていました。

また、川上村響会「龍幻」による勇壮な和太鼓演奏も行われ祭を盛り上げてくれました。

そのほか役場前では、木匠塾の学生による人々と触れ合える憩い



昨年に引き続き、舞台などは実行委員会のメンバー自ら設営しました。これは限られた財源の中で祭を盛り上げようという実行委員会の熱意によるものです。

の場「コミュニケーションツール」が今年も設けられ、多くの方が学生たちと意見を交わしたり、くつろいだりして和やかにうち解けていました。



一般男子初段の部で優勝し、表彰を受ける成田先生

この演武は刃引^{はびき}を用いて行われました。館内には演者の気迫のこもったかけ声が響き、緊張につつまれました。

一般男子初段以下の部に出場した川上中学校の成田剛氏（教諭）が見事優勝しました。

剣道はその勝ち負けもさることながら伝統武道文化として剣の理法から人間形成への道へという目的を根底に秘めています。「長幼の序」や「惻隠の情」はその一例でしょう。

また、次回大会に向かってさらに研鑽^{けんさん}を積んでいただきたいですね。



県内外の約200団体から参加がありました

各杯受賞者（敬称略）

知事杯

山尾恵太（習心館道場）

村長杯

岡田優一

（奈良西少年剣道クラブ）

議長杯

小松雅奈（習心館道場）

教育長杯

橋本由季（城東警察少年剣友会）

吉野署長杯

酒井武志（越生剣道少年団）

小林利道杯

山口もと（川上中学校3年生）

特別賞

紀田太一（城東警察少年剣友会）

梶田準希（久田剣道場）

匠の聚の盆踊り

8月15日に、匠の聚イベント広場（東川）で盆踊りが催されました。

これは波津と匠の聚のアーティストの皆さん



山上での賑やかなひととき

が中心になり実施したものです。焼きそばなどの屋台のほか、アーティストの陶芸や絵はがきなどの作品の福引きも好評でした。

澄み切った美しい星空のもと、初秋を感じさせるような盆踊りでした。



～樹と水と人の共生・川上村の情報～

かわかみ満足ガイド

森と水の源流館

■もりみず探検隊

「後南朝と木地屋の里を歩く」

川上村高原は後南朝や木地師などの伝説が残る集落です。そんな歴史ある集落を秋の景色と伝説と味覚を楽しみながら散策しませんか。

と き 平成22年10月10日(日) 9:30～16:30

定 員 20名 ※小学生以上

参加費 大人 4,000円

小中高 2,000円



南帝王の森 (高原)

《森と水の源流館 TEL 0746-52-0888》

山の学校 達っちゃんクラブ

★秋の筏場ハイキング

澄み切った水、紅葉し始めた山々。

歩いた後には、ご褒美も♪

秋の筏場で心身共にリフレッシュしよう！

と き 平成22年10月23日(土) 10:00～15:30

定 員 30名

参加費 大人 1,000円

小人・幼児 500円

※抽選締切は、1ヶ月前。

※近鉄大和上市駅まで送迎あり。

《山幸彦のもくもく館 TEL 0746-53-2929》

匠の聚 (たくみのむら)

▲フォトコンテスト2010作品募集中

テ ー マ 奥吉野の情景

～あなたが捉える奥吉野の魅力～

部 門 ・ネイチャー部門

・ドキュメント部門

撮影エリア 吉野郡全域

※旧西吉野村、旧大塔村も可。

応募締切 平成22年9月30日(木)午後5時必着。

※プロ・アマを問いません。



昨年の匠の聚大賞 奥吉野の四季 (松本勝嗣氏)

《匠の聚 TEL 0746-53-2381》

ふるさと市開催日

【9月】12・19・20・23・26日

《役場地域振興課 TEL 0746-52-0111》

川上村内の風景・行事・自然・歴史などいろんな情報を日替わりで発信しています。
是非ご覧になって下さいね！

QRコードを読み取って

携帯電話で「かわかみブログ」にアクセスしよう！

<http://blog.livedoor.jp/kawakamimura/>



図書館 だより

2010年は、国民読書年



じゃあ、読もう。



今月のオススメ

『**ドングリの戦略**
ー森の生き物たちをあやつる樹木ー』

森広信子 著 / 八坂書房



食べ尽くそうとする動物との攻防、木と木のあいだの駆け引き、1本1本の木の個性的なふるまいなど、森の営みを象徴する「ドングリ」のすべてを紹介しています。

図書館カレンダー

● 色の日が休館日 ●

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
9	5	6	7	8	9	10
月	12	13	14	15	16	17
	19	20	21	22	23	24
	26	27	28	29	30	

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
10	3	4	5	6	7	8
月	10	11	12	13	14	15
	17	18	19	20	21	22
	24	25	26	27	28	29
	31					

《新しく入った本》

図書名／著者名／出版社名

◇乙女の密告

／赤染 晶子

／新潮社

◇逆説の日本史ービジュアル版ー 3

／井沢 元彦

／小学館

◇うがいライオン

／ねじめ正一

／鈴木出版

◇「希望」という名の船にのって

／森下 一仁

／ゴブリン書房

◇わくわく切り紙昆虫館ーハサミでチョキチョキー

／今森 光彦

／童心社

【問い合わせ先】 村立図書館 TEL 52-0144

水環境に関する講演会～吉野川・紀の川の現状について～

主催 吉野川・紀の川流域協議会

と き 平成22年11月13日(土) 13:30～15:00 ※参加無料。

ところ かつらぎ総合文化会館「あじさいホール」

(和歌山県伊都郡かつらぎ町大字丁ノ町2454)

講 師 島村喜一氏 (国土交通省和歌山河川国道事務所長)

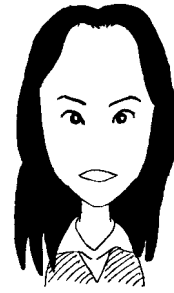
【問い合わせ・申し込み先】

役場企画財政課 TEL 52-0111 FAX 52-0345

Eメール kikaku@vill.nara-kawakami.lg.jp

11月2日(火)までに電話・ファックス・Eメールで住所・氏名・年齢・電話番号を記入の上、申し込みください。

こんにちは
保健師です



睡眠は脳の休養、免疫力の向上、ストレスの除去、疲れた身体を修復するなどの心身の健康を保持・増進するための大切な時間です。

高齢者の睡眠には、寝つきが悪い、夜中に何度も目が覚める、朝早くに目が覚めるなどの特徴があります。

睡眠不足は、頭がボーっとしたり、集中力や注意力が欠けます。大脳が疲れ果て、誤った指令をだしてしまうこともあります。また近年は、睡眠不足は、心身の疲労を増大させるばかりでなく、生活習慣病のリスクを高めるという研究報告もされています。

では、眠りを助ける方法をいくつかご紹介します。

- ・朝起きたら、日光を浴びる。
- ※体内時計をリセットします。
- ・昼寝は、午後3時まで20分程度にする。

度にする。

・日中は、適度に身体を動かす機会をつくる。

・夕方以降にコーヒー、緑茶、チョコレートなどのカフェインが含まれる飲食物は避ける。

・就寝3時間前には夕食を済ます遅くなる時は消化の良いものを選ぶ。

・入浴は就寝2〜3時間前に。

・寝具は吸湿、放湿性が良いもの。

・寝巻きは汗を吸収し、締め付けないもの。

・寝つきが悪い時は、軽めの本を読む、お気に入りの音楽を聞くなどでリラクセス。

・眠ろうと無理に意気込むと、逆に眠れなくなることがあります。

・そんな時は、一度、布団から出て、眠たくなったらまた寝床につく。

・適量のアルコールは、寝つきを良くしてくれます。しかし、深い睡眠が減って、トイレのために目覚めやすくなり、結果として睡眠の質が悪くなってしまう。

睡眠は、明日への活力を生み出す大切な時間です。

一度、日中の生活様式を見直してみましよう。

川上村太鼓祭り
烈の瞬き

8月29日に、やまぶきホール（宮の平）で「第2回川上村太鼓祭り 烈の瞬き」が開催されました。

この太鼓祭には川上村響会「龍幻」、十津川村「鼓魂」、檀原市「魁会」の出演で行われました。そのほか、特別参加として「ちびっ子龍幻」や大阪「櫻太鼓」も登場しました。

ホールには、それぞれの個性溢れる太鼓の音が響いていました。



太鼓の響きが物語を奏でるようでした

自然の宝庫

「川上村」

キヨスミウツボ（清澄靱）

ハマウツボ科 キヨスミウツボ属

キヨスミウツボは環境の変化とともに減少し、全国47都道府県の7割以上で絶滅危惧種などに指定されています。本村でも確認されていますが、奈良県でも5箇所で見えられています。

低地から山地の落葉広葉樹の根などに寄生し、茎の大部分が地中にあり茎先に白い筒状の花を数個つけます。和名は、清澄山（千葉県）で発見され、花の形が弓矢を入れる鞆（うば）に似ることに由来するそうです。



県内で5箇所しか確認されていない希少種

水源地の村からの提言

朱雀(南)に学ぶ 自然との共生

8月25日に、橿原市商工経済会館で「社団法人近畿建設協会支援シンポジウム『水源地の村』からの提言」が開催されました。

これは、森林と山間地域の新たな役割を考えることで、地域づくりのヒントを見いだしていこうとするもので約250名が参加し、盛況に開催されました。

今回は講師に、菅谷文則氏（奈良県立橿原考古学研究所長）を招き、「記紀の建国伝承と吉野・川上」をテーマに基調講演をいただきました。

講演で菅谷氏は、日本の過去の変動は吉野から始まるが多く



宮の平遺跡も例にとり、講演を行う菅谷所長

あったと指摘を行いました。また、日本書紀や古事記と呼ばれる「記紀」に吉野は重要な舞台として登場していることから、「再度の活躍を期待したい。」と述べられました。

また、エコツーリズムなどの分野について教えている神戸夙川学院大学の河本大地先生から数年にわたる体験学習について報告が行われました。この体験学習に参加した学生の報告を例にとり、食事についても話が及びました。鮎、山菜などに始まり、たどり着いたご馳走の結論には「水が一番のご馳走」とありました。

つづいて、夙川学院大学のサポートを行った柏木地区の方にも参加をいただき、リレートークが行われました。

清流

今月の表紙にも載せていただいたとおり5月に「ちびっこ龍幻」を結成、現在小学生5名、園児8名で頑張っている練習しています。保育園と小学校で普段は離れ、会えない子どもたちが集える良い機会にもなっています。

川上村には、響会、龍幻という本格的な太鼓の流れがあります。

「ちびっこ龍幻」と名付け、龍幻のメンバーの方と、響会で活躍され保育園でも太鼓の指導にあたってくださいった先生とで指導いただいている背景には、「響会・龍幻という川上の太鼓の流れの一すじでありたい。繋がりを大切にしたい。」という願いがあります。

子どもに教えることは、かなりの御苦労をかけることなのですが、異世代が太鼓という共通項を持って取り組む姿は、とても素敵だと感じています。

お兄さん・お姉さん龍にかまっ

てもらうことが嬉しくて仕方がない今のちび龍も、いつか立派に成長し、龍幻として活躍する日が来るかもしれません。

かみせ祭や「烈の瞬き」など披露の機会をいただくことも、子どもたちの大きな励みになっております。同時に、龍幻の本格的な太鼓の演奏を見られる機会でもあり、同じ曲では特にその速さ・音・迫力の違いを感じるのでしょうか。子どもたちは「すごい！」と目を輝かせて、雄姿を見えています。

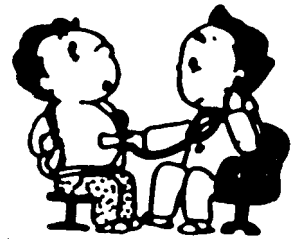
保育園児の数も少なくなり、我が家の娘の学年は、年少に上がる前に独りとなってしまいました。ですので、殊更、学年や世代を超えての繋がりを大切に感じます。

ある方のお話ですが、「へき地の子どもは都会の子どもに比べ、コミュニケーション力に長けている。それは、子ども1人あたりに関わってくださる大人の数が多から身につく力である。」とのこと。川上村でも同じで、皆様の温かい心によって、村の子どもたちが健やかに育っていると、感謝しています。

今後、子どもたちの成長を見守ってあげてください。

ちびっこ龍幻保護者

医学コーナー



入浴中の事故に 気をつけましょう

日本人は風呂好きと言われるますが、入浴中に亡くなられる方も少なくはなく、高齢の方、高血圧や心臓病の方などでは、入浴の仕方によって危険なこともあります。実際、我が国の入浴中の死亡事故は年間1万4千人ほどで、これは欧米に比べてもかなりの数です。しかも、その大部分を65歳以上の高齢者が占めています。

入浴事故の原因疾患としては、心疾患、脳血管障害、溺水などがあります。発生の要因として「熱めのお湯が満たされた深い浴槽に肩まで浸かり長湯をする」日本特有の入浴習慣があるようです。

この一見丁寧な入浴法は、熱い

お湯に浸かることで極端な温度変化に反応し、急な血圧上昇や心拍数増加を起こします。そして、深い浴槽での入浴は、水圧により四肢末梢から心臓に戻る血液量をいっきに増やし、心臓に負担をかけます。これらが脳卒中や心臓発作の原因になります。また長時間の入浴では、体温を上昇させ大量の発汗を生じて熱中症に陥り、立ちくらみ、失神など、溺水事故の一因となる意識障害を招くことがあります。

入浴中の事故を防ぐために以下のことに留意しましょう。

- ① 湯温は38℃～40度で、お湯に浸かる時間は7分以内にする。
 - ② 半身浴として、お湯に浸かるのはみぞおちの高さまでに留める。
 - ③ 脱水を予防するため、入浴前後にコップ1杯程度の水分を補給する。
 - ④ 食後1時間以内や酩酊下での入浴は控える。
 - ⑤ 冬期は入浴前に更衣室、浴室を温めておく。
- 入浴は、心身をリラックスできる楽しい時間です。以上のことを心がけて快適で安全な入浴を楽しみましょう。

奈良県医師会

無料調停相談のお知らせ

裁判所調停委員による「無料調停相談」を実施します。どうぞお気軽にご相談ください。

- と き** 平成22年10月1日(金)
10:00～15:00 ※受付は14:30まで
- と ころ** ①大淀中央公民館 大淀町下刈948
②吉野町中央公民館 吉野町上市133

相談員 調停委員

【問い合わせ先】

奈良県調停協会吉野支部 TEL 0747-52-2490

「法の日週間」記念無料法律相談

無料法律相談を実施します。

ただし、予約が必要です。

※予約期間は9月21日(火)～10月1日(金)

- と き** 平成22年10月4日(月)
9:00～12:00、13:00～16:00
※土・日曜日、祝日は受付できません。

と ころ 経済会館(大和高田市大中106-2)

【問い合わせ・申し込み先】

奈良弁護士会 TEL 0742-22-2035

10月1日～7日は「公証週間」

大切な契約や遺言は公証役場で

無料で相談をお受けします。

- と き** 毎週月～金曜日 ※祝日は除く
9:00～12:00、13:00～17:00
- と ころ** 高田公証役場 TEL 0745-22-7166
FAX 0745-22-1254
- 電話相談** 平成22年10月1日(金)～7日(木)
- 電話番号** TEL 03-3502-8239(代表)
- と き** 9:30～12:00、13:00～16:30

「全国一斉司法書士法律相談」

面談および電話相談を実施 ※予約が必要

面談相談

- と き** 平成22年10月9日(土) 9:30～11:00
- と ころ** 奈良県社会福祉総合センター
第3会議室(橿原市大久保町320-11)
- 電話相談** 平成22年10月4日(月)～8日(金)
13:00～14:00

【問い合わせ・申し込み先】

奈良県司法書士会 TEL 0742-22-6677

2010年 国勢調査のお知らせ

2010

国勢調査

平成22年10月1日



国勢調査の重要性を
ご理解いただき、調
査票の記入をお願い
します。

調査員が9月下旬から訪問を行います。

国勢調査は、日本に住んでいるすべての方を対象として行われる大規模な統計調査です。

今回の調査は、人口減少社会を迎えている我が国の人口の実態を明らかにする大切な調査です。

平成22年国勢調査にご協力をお願いします。

【問い合わせ先】役場総務課 TEL 52-0111

近畿圏交通実態調査のお知らせ

平成22年10月～11月に近畿2府4県（滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県）にお住まいの皆さんを対象とした近畿圏交通実態調査を実施します。

調査結果は、今後の都市・地域の交通計画、むらづくり計画、防災計画などさまざまな計画を策定するための基礎的な資料となります。

川上村の全世帯のご家庭へは「広報かわかみ10月号」とともに、調査票を配布します。

ご協力をお願いします。

調査主体 京阪神都市圏交通計画協議会
（奈良県・国道交通省ほか）

【問い合わせ先】

奈良県まちづくり推進局都市計画室
TEL 0742-27-7520

道路交通センサスのお知らせ

～快適な道路利用のための調査～

国土交通省では、都道府県、政令指定市及び高速道路会社と連携して、平成22年9月～11月にかけて、全国道路・街路交通情勢調査「道路交通センサス」を実施します。

道路交通センサスは、いわば道路に関する国勢調査として、昭和3年から5年間隔で実施している全国的な規模の調査です。調査結果は、将来の道路計画や都市計画などを策定するための貴重な資料となります。

なお、アンケート調査は、全国の自動車をお持ちの方の中から無作為に抽出された方のご家庭に、調査員が訪問します。

調査へのご協力をお願いします。

【問い合わせ先】

国土交通省近畿地方整備局
奈良国道事務所（調査課）TEL 0742-33-1391
ホームページアドレス
<http://www.mlit.go.jp/road/h22census/>

糖尿病シンポジウムin奈良

—— なら糖尿病デー2010 ——

と き 平成22年10月24日（日）13：00～16：40

ところ 奈良県文化会館 ※参加費無料

【申し込み先】

〒101-8323 東京都千代田区神田小川町2-10
㈱日本経済広告社内「糖尿病シンポジウムin奈良」宛

【問い合わせ先】

天理よろづ相談所病院世話部内日本糖尿病協会
奈良県支部事務局 TEL 0743-63-5611

県行政書士会無料相談

行政奈良なんでも無料相談所

と き 平成22年10月23日（土）～24日（日）
10：30～17：00

ところ イオンモール橿原アルル
（2階ロビンコート）

電話相談 TEL 0742-95-5400

と き 平成22年10月1日（金）～31日（日）
10：00～16：30※土・日、祝日を除く

【問い合わせ先】

奈良県行政書士会事務局 TEL 0742-95-5400

新型インフルエンザ ワクチン予防接種について

厚生労働省は、従来の季節性と新型が同時に接種できる「3価ワクチン」を10月1日から接種することに決定しましたので、お知らせします。

しかしながら、接種の申し込み手続きをはじめ接種料金や接種に係る補助制度などについては、同省で現在も検討を重ねています。詳しくは広報10月号でお知らせする予定です。

【問い合わせ先】

役場住民福祉課 TEL 52・0111

アンケート調査にご協力 ありがとうございました

「地域公共交通アンケート」のご意見は、時刻改正などの見直しに活用させていただきます。

また、集計結果は改めてご報告させていただきます。ありがとうございます。

【問い合わせ先】

地域公共交通活性化協議会事務局
(役場総務課内)

TEL 52・0111

子ども手当の申請は 9月30日までに!

平成22年4月より、子ども手当の支給が開始されました。

次の要件に該当する方で、6月に手当を受け取っておらず、まだ申請がお済みでない方は9月30日までに申請してください。

申請いただくことで4月分に遡及して手当を受け取ることができます。

○村外で居住する中学校を卒業するまでの子どもを養育している方

○平成22年3月まで児童手当を受給していた方で、中学校2・3年生の子どもを養育している方

【問い合わせ先】

役場住民福祉課

TEL 52・0111



川上村社会福祉協議会職員を募集!

職 種

事務職 採用予定人員 1名

受験資格

昭和47年4月2日～平成元年4月1日生まれまでの方
※社会福祉主事等の資格取得者及び事務経理経験者優遇。

受付期間

平成22年10月22日(金)までの8:30～17:15
※土・日曜日、祝日は休日のため受付できません。

提出書類

①履歴書(写真 縦4cm×横3cm 1枚貼付)
②最終学校卒業(見込み)証明書
③最終学校成績証明書
※郵送の場合は、「社協職員採用試験申し込み」と封筒に記載し、配達記録郵便で送付してください。締切日必着。

申し込み先

〒639-3594 奈良県吉野郡川上村大字迫590-1
川上村社会福祉協議会 人事係

試験期日

平成22年11月上旬(面接)

試験会場

川上村社会福祉協議会

試験科目

書類による選考の上、面接を実施します。 ※応募者に日程を直接連絡します。

合格発表

書類による選考結果は、10月末日までに本人に通知します。

面接の結果は、11月末日までに本人に通知します。

採 用 日

平成23年4月1日

【問い合わせ先】川上村社会福祉協議会(人事係) TEL 0746-52-0294



川上俳句会

藤本安騎生選

特選 梅干すや星のきれいな日と決めて

前田 景子(大滝)

〔評〕梅の夜干の日を今宵の星の綺麗な日とした。この村はどの在所でも星が美しい。すばらしい風土に住んで庭先で梅の夜干が出来るのは倖せである。

特選 ゆく夏の魚飛ぶ川面光りけり

辻井 清子(大滝)

〔評〕晩夏の風光を川面に跳ねた小魚の光に焦点を絞った佳吟である。梅干す句の様に生活感には乏しいが、過ぎゆく季節に向き合う詩心も大切である。

特選 裏側に光あふるる雲の峰

前田 景子(大滝)

〔評〕大自然の刻々と変化する姿に驚くのが俳句である。この様な夕方の雲の峰は誰もが見ていると思う。荘厳さに打たれる思いがよく伝わる句である。

佳作 蓮の茎にしがみつきたる青蛙

古瀬 和子(大滝)

芋の露転がしてゐる少女かな

新子谷生子(北和田)

入選 夏布団空を眺めて竿に干し

柿 恭子(東川)

柚子の木に入れ替り来る揚羽蝶

西山ミサ子(神之谷)

雨傘の下でトマトの色づけり

竹田サダ子(大滝)

曼茶羅の日輪薄る木下闇

住川 準典(武木)

菖蒲湯のおとすに惜しき香のありて

柿 源次(東川)

雨過ぎしダムに逆さの虹の橋

上田 一郎(伯母谷)

赤とんぼ見てゐる鍵の隠し場所

梅本サカエ(寺尾)



いのちの共生を、未来へ
COP10/MOP5 愛知-名古屋 2010

地球のいのち、つないでいこう

生物多様性

「自助・共助は防災の基本です」

昭和34年に発生した伊勢湾台風は、この吉野地方にも大きなつめ跡を残しました。これを契機に治山・治水をはじめ、さまざまな生活基盤が整備され現在に至っています。しかし、長い梅雨と西日本各地に被害をもたらした局地的な集中豪雨をはじめ、台風の大型化が懸念されていることから、再び自然災害のリスクが高まっていると考えられないでしょうか？

災害は、いつ起こるかわかりません。

いざという時に困らないよう、あらためて家族や地域みんなで話し合ってみてはいかがでしょうか。

わが家の防災～自助の備え

- ・家族の役割と家の中の危険箇所を確認しましょう。
- ・非常持ち出し品の準備と置き場所を確認しましょう。
- ・避難場所と安全な避難ルートを確認しましょう。

地域で守る～共助の備え

大災害が発生した場合、各個人がバラバラに動いても力に限界があり、かえって危険が生じます。

区や自治会を主体とする自主防災組織の「共助」活動が展開されています。普段はそれぞれ地域の色に合わせたさまざまな活動が行われていますので、気軽に参加してみましょう。

吉野広域行政組合消防本部 TEL 0746-32-1011

てんいち先生



(川上村人権・同和問題啓発活動推進本部)

広報の発行月に誕生日を迎える
小さな子どもたちを紹介していきます。
(敬称略)

お誕生日おめでとう！
ほろほろと涙を
たくさん流してね！



ダウバー 舞那 (東川)
(平成19年9月28日生まれ・3歳)

※年齢表記は今月の誕生日で迎える年齢を記載しています。
子どもたちは村の宝です。
村の宝を皆さん大事に見守って
いきましょう。

のびっ子広場

とき 平成22年9月14日(火)

午前10時～11時30分

ところ やまぶき保育園

内容 「ベビーマッサージ」

【問い合わせ先】

やまぶき保育園

TEL 52・0019

役場住民福祉課

TEL 52・0111



国民健康保険税・後期高齢者保険料・介護保険料
(第3期)の納期限は
9月30日(木)です。

納期限までに納めましょう。

【問い合わせ先】

役場住民福祉課

TEL 52・0111

かわかみの草花



ウサアジサイ(草紫陽花)

草本で紫陽花(アジサイ)のような花が咲くので名がついた。
本州、四国、九州に分布し、
やや湿った林内に生える。淡い
紅紫か白色の両性花と装飾花を
つける。

花期 7～9月

法律相談

多くの方の法律相談料が無料になる制度があります。まずは弁護士会までご相談ください。

【問い合わせ先】

奈良弁護士会

TEL 0742・22・2035

おくやみ (敬称略)

丸 一雄 (中奥) 8月4日 75歳

大辻 祥史 (高原) 8月14日 77歳

吉岡 信晴 (柏木) 8月30日 71歳

社会福祉協議会へ、次の方から
善意が寄せられました(敬称略)

10万円 福寫 理方(迫)
亡父の供養として

村の人口

9月1日現在

人口総数 1,854人(－7人)
男 871人(－5人)
女 983人(－2人)
世帯数 925世帯(－1世帯)

8月中の異動

転入 4 転出 8
出生 0 死亡 3

印刷 東洋印刷(株)